

2025年度事業報告書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

1. 事業の経過および成果

(1) 概況

2025年度の日本経済を振り返ると、海外経済の減速や米国トランプ政権による通商政策の影響を受け外需が下押しされた一方で、賃上げの継続や物価上昇率の鈍化、企業収益の改善等に支えられて個人消費・設備投資が底堅く推移し、全体としては内需主導の緩やかな回復基調を維持しました。

長野県経済においては、中国の景気減速やIT関連需要の低迷などによる生産面の弱さから足踏み状態が続きました。

こうした状況下、当研究所では原材料価格高騰や進む円安の影響に対する価格転嫁および賃上げ、米国の関税引き上げの影響など県内企業の動向を捉える各種アンケート調査を実施するとともに、企業経営や地域振興に資するタイムリーな情報発信に努めました。

調査研究事業では、中小企業の生き残りをテーマとした「長野県内企業の現状と今後の方向性（製造業編・非製造業編）」にて、成熟期にある自社の事業を新たな成長段階に移していくための視点を提言しました。また、レポート「長野県の消費者物価上昇の背景に迫る」では県内のインフレ率の動向や他県との比較から県民生活への影響を考察したほか、「松本空港の国際化について考える」やデジタル観光統計オープンデータを活用した新たな統計分析の公表など、観光関連の情報発信にも注力しました。さらに、「2026年長野県経済の展望」で新年経済の成長率などの見通しに関する情報発信を通じ、会員企業に経営の羅針盤を提供しました。

公共ソリューション事業では、文化庁の食文化ストーリー構築に向けた調査のほか、子どもたちのキャリア教育支援、空き家対策検討会議運営、観光地への誘客促進業務、農産物のPR業務なども担いました。また自治体の総合計画や産業振興に関するアンケート調査についても対応しました。

コンサルティング事業では、人的資本・サステナブル経営等、県内中小企業のニーズに寄り添った経営支援を実践し、特に人事関連コンサルの件数が増加しました。

研修事業では、階層別・テーマ別研修のほか、外部講師を招いた実務セミナー、企業への講師派遣と幅広く地域企業のニーズに応えました。特に人手不足・人的資本経営を背景とした企業の人財育成ニーズは依然旺盛で、受講者数合計は、前年度同様約13,000人となりました。

(2) 財産および損益の状況（正味財産増減計算書の推移）（千円）

区 分	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
経常収益	364,041	345,698	356,306	381,047
経常費用	317,441	315,307	315,775	350,447
当期経常増減額	46,599	30,391	40,531	30,600
正味財産期末残高	604,261	898,570	941,517	1,476,497

2. 対処すべき課題

社会経済環境は、AIの急速な進展や脱炭素の進行などにより急激に変化しており、企業や自治体においては、従来の成功体験や延長線上の発想だけでは競争優位を維持できない時代となっております。こうした中、当研究所におきましても、既存サービスにとどまらず、企業のイノベーションに資する高付加価値のコンサルティングや、自治体の取組みに対する政策提言まで踏み込んだ伴走型支援など、新たなサービスの開発が求められております。

そこで本年度は「地域イノベーションの支援と実践」を基本テーマとした新中期経営計画を

策定し、経営の根幹に資する新分野コンサルの導入や、知識創造を目的とした研究会等の立ち上げなど、企業のイノベーションを実現するための、経営者層へのアドバイザー機能を強化する施策を実施していきます。また、調査業務および経済月報の情報提供機能を進化させるとともに、公共ソリューショングループでの支援分野と支援地域を拡大し、持続可能な地域の実現に向けた政策提言の実践や中南信地域への営業強化に向けた人材確保と育成に注力していきます。更に、壁打ち相手としてのAI活用にとまらず、既存業務のAIによる代替など、生産性・効率性の向上と新たな付加価値の創出にチャレンジします。

3. 事業実施状況

(1) 調査研究・情報提供事業

① 定例調査

ア. 長野県景気動向指数	(毎月)
イ. 県内大型小売店売上高の動向	(毎月)
ウ. 県内大手建設業者受注動向	(毎月)
エ. 県内地域経済の動向	(毎月)
オ. 長野県 GDP 見通し	(年1回、1月)
カ. 四半期別企業業況アンケート調査	(年4回 4、7、10、1の各月)
キ. 産業別四半期見通し調査	(年4回 4、7、10、1の各月)
ク. 長野県設備投資動向調査	(年2回 5、11の各月)
ケ. 長野県消費動向調査	(年4回 1、4、7、10の各月)
コ. 長野県消費者態度指数	(年4回 1、4、7、10の各月)

② 「経済月報」に掲載した自主調査研究調査レポート実績

4月号	- 消費動向アンケート調査「収入増加への期待は弱く、物価上昇により消費の抑制姿勢がさらに強まる」 - トピックス「注目される3Dプリンター住宅の実用化」 「シリーズ」長野県の元気印を追う 第1弾 社員を大切にする経営で元気をつくる「(株) エンリージョン: 全従業員の物心両面の幸せを追求する」
5月号	- 長野県の産業天気図 (2025年1～3月期)「全産業の業況感が2期ぶりに悪化、先行きも悪化見通し」 - 県内産業ウォッチ「自動化ニーズへの対応が求められる建設機械製造業」
6月号	- 海外トピックス「トランプ関税に揺れる世界経済と県内経済への影響」 - トピックス「新入社員1人1人の幸せを実現するために～2025年度新入社員意識調査から～」 - トピックス「積雪に恵まれ、利用者数は大幅に増加～2024年度県内主要スキー場利用動向調査～」 「シリーズ」長野県の元気印を追う 第1弾 社員を大切にする経営で元気をつくる「まとめ: 人手不足に悩む企業が知っておくべきこと～社員を大切にする経営～」
7月号	- 調査「松本空港の国際化について考える」 - トピックス「新たに公表が始まったデジタル観光統計オープンデータ」
8月号	- 長野県の産業天気図 (2025年4～6月期)「全産業の業況感は3期ぶり改善も、先行きは悪化見通し」 - トピックス「新たな顧客との接点づくりや企業価値向上に向けたクラフトビ

	ール活用の動き」
9月号	・調査「長野県の消費者物価上昇の背景に迫る」 ・トピックス「長野県内で導入が広がる日本版ライドシェア」 ・消費動向アンケート調査「収入増加への期待は薄く、消費の抑制姿勢は継続する見通し」 ・県内産業ウォッチ「回復する需要への対応が重要となるタクシー業界」
10月号	【特集】中小企業の生き残りに向けて ・調査「長野県内企業の現状と今後の方向性（製造業編）」 ・トピックス「事例にみる県内製造業の売り上げ拡大に向けた取り組み」 ・「シリーズ」長野県の元気印を追う 第2弾 新たな息吹～地域の可能性を拓く人々『『こう暮らしたい』が地域を変える：TAKARA チーズ工房(株) 池上宝さん」
11月号	・長野県の産業天気図（2025 年 7～9 月期）「全産業の業況感は3期ぶり改善も、先行きは悪化見通し」 ・トピックス「海外市場をもっと身近に」 ・海外トピックス「停滞が続く中国経済と長野県製造業への影響」
12月号	【特集】中小企業の生き残りに向けて ・調査「長野県内企業の現状と今後の方向性（非製造業編）」 ・トピックス「県内でみられるユニバーサルツーリズムの取り組み」 ・「シリーズ」長野県の元気印を追う 第2弾 新たな息吹～地域の可能性を拓く人々「有機農業で地域と未来を耕す：のらくら農場 萩原紀行さん」 ・2025 年長野県経済の振り返り「足踏み状態が続いた」
1月号	・調査「2026 年の長野県経済見通し『緩やかな回復が見込まれる』」 ・トピックス「外国人人材の受け入れと育成、定着に向けた取り組み」 ・県内産業ウォッチ「ニーズの変化への対応が求められる県内ホームセンター業界」
2月号	・調査「倒産動向からみた長野県企業の現状と課題」 ・長野県の産業天気図(2025 年 10～12 月期)「全産業の業況感は2期連続で改善したものの、先行きは再び悪化見通し」 ・「シリーズ」長野県の元気印を追う 第2弾 新たな息吹～地域の可能性を拓く人々「ウェルビーイングを軸に地域を元気に：(株) ツチ 荻野邦子さん
3月号	・調査「地方創生・観光を加速する拠点を目指す道の駅」 ・トピックス「荒廃農地の解消に向けた企業の取り組み」 ・トピックス「農産物を活用した地域ブランド化の取り組み」 ・トピックス「RESAS による商流と消費に関する分析」

③ 経済月報 毎月 10 日発行

8,000 部

ア. 会員の役に立つ情報の提供、研究所の機能や活動の情宣等を図るべく、引き続き経済月報の内容充実に取り組んだ。具体的には、特集号として「中小企業の生き残りに向

けて」と題し、25 年 10 月号で製造業編、12 月号で非製造業編を掲載した。また、IT に関する技術やシステム開発に取り組んでいる県内企業を紹介してきた「躍進する信州の IT カンパニー」の後継シリーズとして、IT を活用する県内企業を紹介する「Next Stage～IT で挑む信州企業～」を 25 年 4 月号より掲載開始した。さらに、「長野県の元気印を追う」の第 2 弾「新たな息吹～地域の可能性を拓く人々」も 8 月号からスタートした。

イ．経済月報創刊 500 号を記念して企画・開催した座談会「女性経営者の輩出に向けて」の内容を 25 年 12 月号で掲載した。

ウ．ホームページ・メールマガジン

- ・ HP トップ 頁アクセス数：18,017/月平均、コンテンツアクセス数：87,234/月平均、コラム：83 本掲載
- ・ メールマガ：24 本を発信

④ 情報交換および対外活動

ア．地域情報連絡会の主催（年 6 回）参加機関数 13

長野県（産業労働部、企画振興部、農政部）、関東財務局長野財務事務所、日本銀行松本支店、日本貿易振興機構長野貿易情報センター、関東農政局長野県拠点、長野労働局職業安定部、信越総合通信局、東日本建設業保証長野支店ほか

イ．外部会議への出席

- ・ 諸団体・官公庁から委員委嘱を受けている委員会に出席したほか、交流・情報収集等をねらいとして参画している団体等の会議に出席した。

日本商工会議所地域共創専門委員会、日本赤十字常任理事、長野県赤十字有功会会長、小さな親切運動長野県本部、長野市商工会議所参与、長野県職業能力開発審議会、長野県スタートアップ支援戦略策定有識者会議、長野商工会議所地域イノベーション運営委員会、長野市スポーツを軸としたまちづくりのための政策懇話会、長野県経営者協会(理事・産業委員長、観光委員会幹事)、長野地方労働審議会、長野労働局技術審査委員会、長野県社会福祉協議会、長野県中小企業振興審議会、長野県産業イノベーション推進本部会議、長野県人材確保・生産性向上連携会議、長野県工業技術総合センター外部評価委員会、長野県林業公社経営改革プラン推進会議、長野県林務部みんなで支える森林づくり県民会議、長野県高等学校教員採用試験最終面接、長野県 E U 協会、ものづくり NAGANO 応援懇話会、信州ブランドアワード選考委員会、諏訪圏工業メッセ在り方検討委員会、中部経済連合会シンクタンク交流会、長野市観光審議会、NAGANO 検定監査、塩尻市商工業振興審議会（会長）、若年技能者人材育成支援等連携会議、長和町地方創生推進協議会、飯田市再エネ地域づくり事業審査会、信州日経懇話会、TAKEUTI 育成奨学会、長野県学校科学教育奨励基金など

- ・ 各自治体の審議会、策定委員、評価委員会などに座長・委員として参画し、自治体経営に関する専門的見地から、事務事業に関する外部評価、提言等の活動を行った。

ウ．外部機関との連携強化

- ・ 経済情報交換会：中部経済連合会、長野県産業労働部
- ・ 信州 IT バレー構想事業：長野県産業振興機構、長野県工業技術総合センター

- ・県内製造業振興事業「ものづくり NAGANO 応援懇話会」：信越放送、県産業労働部
- ・自治体の地域資源活用に向けた事業：㈱Goolight、㈱ただいま、カシヨ(株)、(公財) 八十二文化財団 他

エ. マスコミ対応

- ・定例ニュースリリース

地域景況（県内経済の動き、四半期経済動向・産業天気図、設備動向、消費動向）、自主調査結果、統計速報（大型小売店売上高、大手建設業者受注動向など）

- ・テレビ番組

SBC「明日を造れ！ものづくりナガノ」（毎月）、SBC「新春経済特別番組 2026～信州経済サバイバル～」(1月4日)、ABN「82・abn 第25回ふるさとCM大賞審査員」(1月3日) 出演

- ・ラジオ番組

SBC「モーニングワイド・ラジオJ『Jのコラム』」(第2金曜・第4月曜日)、SBC「早耳ラジオ」(毎週水曜日)、FM善光寺「FM ぜんこうじ・ラジオ・スペシャル“荻原長野市長と語る”」、FM ぜんこうじ「善光寺新春メイヤーズトーク 2026 長野市、須坂市、千曲市、中野市の4市長が善光寺平の未来を語る」(1月1日放送)

- ・寄稿

南信州新聞「八十二経済指標」(毎月)

- ・その他、新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の取材・インタビューに対応した。

(2) 公共ソリューション事業

文化庁の食文化調査、観光庁の観光商品造成に向けた事業、国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業、自治体の総合計画や農産物プロモーション、県内製造業の海外展開支援調査事業等についても業務を担った。

受託業務

No.	業務名	発注者
1	令和7年度第三次佐久市総合計画策定支援業務	佐久市
2	第三次上田市総合計画策定支援業務委託	上田市
3	令和7年度臥竜公園の活性化に向けた実証事業に係る運営支援業務	臥竜公園フェスティバル実行委員会
4	令和7年度臥竜公園の活性化に向けた「アーカイブ映像」の制作業務委託	須坂市
5	令和7年度動物園愛ZOO事業に係る運営支援業務	須坂市
6	「若者と地域がつながるユースセンター構築事業支援業務委託」	一般社団法人信州古民家再生プロジェクト
7	令和7年度将来世代と地域企業をつなぐプロジェクト事業	長野県
8	令和7年度いいづな農産物・特産品PR支援業務	飯綱町
9	令和7年度いいづな食と農のブランド化調査支援業務	飯綱町

No.	業務名	発注者
10	令和 7 年度いいづなりんごスイーツコンクール運営支援業務	飯綱町
11	令和 7 年度第 4 次農業農村振興基本計画策定のためのアンケート調査業務委託	安曇野市
12	長野県住まいの終活推進施策検討支援業務委託	長野県
13	令和 7 年度坂城町第 6 次長期総合計画 後期基本計画策定支援業務	坂城町
14	須坂の町を元気に！人が集う賑わい・交流拠点整備及び須坂まちの賑わい創出人材育成事業」に係る支援業務	須坂まちの賑わい創出推進協議会
15	令和 7 年度文化庁「食文化ストーリー」創出・発信モデル事業における①調査業務、②保護継承業務、③情報発信業務	公益財団法人八十二文化財団
16	志賀高原 地域 OTA×生成 AI による稼げる観光地実証事業	NTT ドコモビジネス株式会社
17	観光庁事業「令和 7 年度国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業」に係る支援業務	一般社団法人志賀高原索道協会
18	観光庁「地域観光魅力向上事業」 「信州の郷土食と台湾～食文化交流で深める地域の魅力発見事業～」に係る①調査業務、②モニターツアー企画・運營業務	株式会社 Goolight
19	令和 7 年度地域計画調査分析業務	長野県
20	諏訪圏工業メッセの開催効果に関する調査	諏訪圏工業メッセ実行委員会
21	令和 7 年度県内製造業企業の海外展開支援に関する方向性策定支援業務	長野県
22	令和 7 年度上信越高原国立公園志賀高原における利用拠点整備改善計画策定支援業務	山ノ内町
23	日本遺産サウンドツアー周遊促進事業委託業務	一般社団法人信州千曲観光局
24	長野市商工業振興・雇用促進に関する基礎調査業務	長野市
25	令和 7 年度上信越高原国立公園志賀高原集団施設地区における利用拠点の面的整備に向けたファムトリップ業務	中部地方環境事務所 信越自然環境事務所
26	第 3 次安曇野市総合計画等策定支援業務委託	安曇野市
27	観光庁事業「令和 8 年度国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業」に係る基礎資料作成業務	一般財団法人山ノ内まちづくり観光局
28	令和 7 年度・8 年度 第 3 次長和町長期総合計画策定調査支援業務委託	長和町

(3) 経営相談・コンサルティング事業

① 経営相談事業

ア. 相談件数 86 件

(2026 年 3 月末現在)

領 域	件数	領 域	件数	領 域	件数
税 務	0	財 務	0	経 営	0
法 律	24	労 務	0	業界動向	8
統計資料	13	会社概要	3	地域動向	23
資料作成	5	I S O	4	その他	6

イ. 拠点別件数 長野 78 件 松本 8 件

② 経営コンサルティング事業

ア. 人事・労務に関するコンサルティングの受託状況

新規受託先	19 社	前期からの継続先	24 社	コンサル終了先	15 社
-------	------	----------	------	---------	------

イ. ISO 等のコンサルティング業務受託状況

ISO9001 新規取得支援先	5 社	うち前期からの継続先	3 社	取得後継続支援先	5 社
ISO14001 新規取得支援先	0 社	うち前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	1 社
ISO22000 新規取得支援先	1 社	うち前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	0 社
ISO27001 新規取得支援先	0 社	うち前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	2 社
ISO45001 新規取得支援先	0 社	うち前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	0 社
HACCP 新規取得支援先	1 社	うち前期からの継続先	1 社	取得後継続支援先	2 社
BCP 新規取得支援先	4 社	うち前期からの継続先	2 社	取得後継続支援先	3 社
P マーク新規取得支援先	1 社	うち前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	5 社
SDGs 構築支援先	2 社	うち前期からの継続先	1 社	取得後継続支援先	1 社
PIF 評価書作成支援先	4 社	うち前期からの継続先	0 社	—	
その他	2 社	うち前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	1 社
計	20 社	計	7 社	計	20 社

③ 中小企業支援事業

2026 年 3 月末での田島郁男氏（製造業分野）との契約終了に伴い、同分野の専門家として沢崎立雄氏を増員した。2025 年度は合計 104 件の専門家派遣要請があり対応した。

(4) 研修事業

① 講演会の開催

開催日	会場	テーマ	講 師	聴講者数
1 月 22 日	松本 ハイブリット	2026 年の経済見通し	(株)第一生命経済研究所 首席エコノミスト 熊野 英生 氏	110

2月12日	飯田 ハイブリット	生き残る企業とは ～中小企業の現状と未来～	小説家 真山 仁 氏	150
3月3日	上田 ハイブリット	折れない心	柔道家 野村 忠宏 氏	178

② マネジメントセミナー（マネジメント会員限定講演会）

開催日	会場	テーマ	講 師	聴講者数
10月28日	長野 ハイブリット	「学び直し」のすすめ ～新たなキャリアを切り拓く～	いとう まいこ 氏	77

③ 実務セミナー 24回 受講者数 1,158名

テーマ	講 師	開催日	会場	受講者数
仕事の段取り・タイムマネジメントセミナー	尼崎 真実	5月13日	松本	54
労働法の基本と労務問題の実務対応	千葉 博	5月21日	長野	39
任せる技術 ～自分でやった方が早い病の処方箋～	小倉 広	6月13日	長野	58
女性社員のスキルアップセミナー	川北 麻紀	6月21日	松本	46
現場力を強化する管理職・マネージャーに必要な 4つの仕事力	藤井 美保代	7月10日	松本	46
社会保険関連の法改正の要点と実務対応	小浜 ますみ	7月17日	長野	42
営業の「雑談力・傾聴力」育成セミナー	本田 賢広	7月25日	長野	43
アンガーマネジメント&アサーションセミナー	戸田 久実	8月6日	長野	53
部課長意識行動変革セミナー	稲垣 正己	8月19日	長野	65
決算書がスラスラわかる財務3表一体理解法	國貞 克則	8月26日	長野	44
プレイングマネージャーとしての 管理職の役割と部下育成	大軽 俊史	9月9日	松本	53
課題解決力向上セミナー	永藤 かおる	9月17日	長野	54

今よりも更に進化・成長する！ 営業力強化セミナー	葉田 勉	9月24日	長野	38
Z世代イマドキ新人若手の育て方	安藤 奏	10月3日	長野	34
簿記と経理の基礎知識	高下 淳子	10月15日	長野	45
若手・中堅社員のための ワンランク上の仕事力セミナー	岡 亜希菜	10月22日	長野	51
女性リーダーのための部下・後輩を育て 人を動かすコミュニケーション力	藤野 祐美	10月29日	長野	52
「心理的安全性」の高い職場づくりの秘訣	中村 成博	11月5日	長野	32
企業のハラスメント防止と 相談・調査対応の実務ポイント	橘 大樹	11月18日	松本	36
短時間で伝える！史上最高にわかりやすい説明術	深沢 真太郎	12月4日	長野	58
短時間で伝える！史上最高にわかりやすい説明術	深沢 真太郎	12月8日	長野	59
管理職のための業績が劇的に上がる強いチームの作り方	本田 賢広	12月9日	長野	53
部下指導のためのコーチング	上岡 実弥子	1月16日	長野	54
甘えを捨てよう！中堅社員	稲垣 正己	1月20日	松本	49
合 計				1,158

④ 研修教室 62回 開催 参加人員 2,497名

研 修 名	上 期		下 期		計	
新入社員	9回	652名	0回	0名	9回	652名
若手社員ブラッシュアップ	2	127	2	88	4	215
中堅社員	3	134	3	134	6	268
チームリーダー	4	133	4	179	8	312
管理者＜基礎コース＞	3	96	4	130	7	226
トレーナー	0	0	1	46	1	46
ビジネスマナー	1	53	1	36	2	89

電話応対＜基礎編＞	3	90	2	22	5	112
電話応対＜スキルアップ編＞	1	8	1	13	2	21
ビジネス文書	0	0	1	31	1	31
経済・金融指標の見方	1	16	0	0	1	16
営業の基本と実務	2	42	1	27	3	69
実践評価者研修	1	24	1	34	2	58
基礎から学ぶ人事制度の設計と運用	1	15	1	35	2	50
基礎から学ぶ決算書の見方	1	22	2	61	3	83
IS09001 内部監査員養成 2 日間コース	2	86	2	77	4	163
IS014001 内部監査員養成 2 日間コース	1	46	1	40	2	86
合 計	35	1,544	27	953	62	2,497

⑤ 講師派遣 260 回 受講者数 9,340 名

テーマ分類	講師派遣回数(回)	受講者数(名)
経済講演	27	1,609
接遇関連研修	41	1,254
階層別研修	93	1,806
テーマ別研修(コンプライアンス・ハラスメント・ISO 他)	99	4,671
合 計	260	9,340

4. 会員に関する事項

(先)

会 員	2025 年 3 月末	2026 年 3 月末	増 減
法人会員	3,903	3,874	△29
内マネジメント	589	601	12
個人会員	2,651	2,601	△50
内マネジメント	6	6	0
内行友・行員	2,453	2,407	△46
合 計	6,554	6,475	△79

5. 役職員(出向者、シニア、パートタイマー)に関する事項 (人)

区 分	2025 年 3 月末	2026 年 3 月末	増減
常 勤 理 事	3	3	0
総 務	4	4	0
経営相談部	17	16	△1
調 査 部	15	16	1
松 本 分 室	4	4	0
合 計	43	43	0

6. 研修生の受入れ

- ・ 2 名 … 長野県 (1 名)、長野市 (1 名)
- ・ 期 間 : 2026 年 4 月 ~ 2027 年 3 月

7. 役員会等に関する事項

(1) 理事会の開催状況

2025 年 5 月 29 日 (第 55 回)	(決議事項) ・ 2024 年度事業報告承認の件 ・ 2024 年度計算書類等承認の件 ・ 顧客サポート等管理規程を制定する件 ・ 理事補欠候補選任の件 ・ 評議員補欠候補選任の件 ・ 常勤理事の報酬総額の件 ・ 評議員会を開催する件 (報告事項) ・ 代表理事および業務執行理事の職務執行状況および反社取引について
2025 年 6 月 25 日 (第 56 回・決議等の省略)	(決議事項) ・ 理事長 (代表理事) 選定の件
2025 年 9 月 24 日 (第 57 回・決議等の省略)	(決議事項) ・ 重要な使用人 (事務局長) を選任する件
2025 年 12 月 15 日 (第 58 回・決議等の省略)	(決議事項) ・ 「雑給付規程」「パートタイマー諸給付規程」を改正する件
2026 年 3 月 25 日 (第 59 回)	(決議事項) ・ 中期経営計画 (2026 年度~2028 年度) 承認の件 ・ 2026 年度事業計画承認の件 ・ 2026 年度正味財産増減予算承認の件 ・ 2026 年度コンプライアンスプログラム策定の件 ・ 八十二長野銀行からの「借入限度額」更改の件 (報告事項) ・ 2025 年度事業実績見込および 2025 年度正味財産増減実績見込 ・ 代表理事および業務執行理事の職務執行状況および反社取引等について

(2) 評議員会の開催状況

2025 年 4 月 11 日 (第 30 回・決議等の省略)	(決議事項) ・ 評議員補欠選任の件 ・ 理事補欠選任の件
2025 年 6 月 25 日 (第 31 回)	(決議事項) ・ 2024 年度計算書類等承認の件 ・ 理事の補欠選任の件 ・ 評議員の補欠選任の件 ・ 常勤理事の報酬総額の件 (報告事項) ・ 2024 年度事業報告 ・ 2025 年度事業計画および予算について

8. 役員等の異動

(1) 評議員の異動

2025 年 4 月 11 日	新任	米沢 一馬	長野県産業労働部長
2025 年 6 月 25 日	新任	中村 誠	八十二銀行取締役専務執行役員
2025 年 6 月 25 日	退任	浅井 隆彦	前・八十二銀行取締役会長

(2) 理事の異動

2025 年 4 月 11 日	新任	内田 雅啓	長野県産業振興機構専務理事
2025 年 6 月 25 日	新任	浅井 隆彦	前・八十二銀行取締役会長
2025 年 6 月 25 日	退任	山浦 愛幸	当研究所理事長
2026 年 3 月 31 日	辞任	内田 雅啓	長野県産業振興機構専務理事

(3) 理事長(代表理事)の異動

2025 年 6 月 25 日	新任	浅井 隆彦	当研究所理事
2025 年 6 月 25 日	退任	山浦 愛幸	当研究所理事長

以上

事業報告の附属明細書

特に記載すべき重要事項はございません。

以上